

企 業 情 報

農業、林業



JAグループ宮崎

■ 所在地／宮崎市霧島1-1-1 ■ 従業員／約5000名

採用に関するお問い合わせ 下記の県内のJA・連合会一覧 ウェブサイト／<http://chuokai.ja-miyazaki.jp/>



JAの仕事や取り組みをわかりやすく
マンガ動画で解説中！(1話～5話)

「JAってそうやっちゃ！」You Tubeでチェック



JAの組織紹介

連合会(県段階)

JA宮崎中央会

JA宮崎経済連

JA宮崎信連

JA共済連宮崎

JA(市町村段階)



地域と共に 宮崎の農業を支える

農家の皆さんの生産技術や農業経営に
関わる営農指導事業、肥料や飼料等を
供給する購買事業、農畜産物を消費者
の皆さんに届ける販売事業、貯金やローン等の信用事業、民間の保険にあたる
共済事業など幅広い事業を行っています。高卒生、短大卒生、大卒生などが
いろいろな分野で活躍しています。

県内のJA・連合会一覧

JA宮崎中央
〒880-0813 宮崎県宮崎市丸島町1番17号
☎0985-20-1001 <http://chuou.ja-miyazaki.jp/>
JA都城
〒880-1303 宮崎県東諸県郡都城大字北原480-1
☎0985-77-1212 <http://aya.ja-miyazaki.jp/>
JAはまゆう
〒887-0041 宮崎県日南市吾田東2丁目5番15号
☎0987-23-5151 <http://hamayu.ja-miyazaki.jp/>
JA串間市大東
〒889-3531 宮崎県串間市大字奈留5237-1
☎0987-74-1101 <http://yamada.ja-miyazaki.jp/>
JA都城
〒885-0012 宮崎県都城市上川東3丁目4号1番
☎0986-22-9813 <http://miyakonojo.ja-miyazaki.jp/>

JAこばやし
〒886-8521 宮崎県小林市大字細野1321
☎0984-23-1313 <http://kobayashi.ja-miyazaki.jp/>
JAえびの市
〒889-4311 宮崎県えびの市大字大明司1061-1
☎0984-33-3100 <http://ebino.ja-miyazaki.jp/>
JA日之出
〒884-0002 宮崎県日之出郡高鍋町大字北高鍋99番地1
☎0983-22-4571 <http://koyou.ja-miyazaki.jp/>
JA尾鷲
〒889-1301 宮崎県日之出郡川南町大字川南13658-1
☎0983-27-1121 <http://osumi.ja-miyazaki.jp/>
JA西都
〒881-8567 宮崎県西都郡大字右松2071
☎0983-43-3113 <http://www.ja-saito.or.jp/>
JA延岡
〒882-0033 宮崎県延岡市川原崎町281-1
☎0982-23-1880 <http://www.ja-nobeoka.or.jp/>

JA日向
〒883-8501 宮崎県日向市鶴町1丁目3番12号
☎0982-55-2500 <http://hyuga.ja-miyazaki.jp/>
JA高千穂地区
〒882-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井1番地
☎0982-73-1300 <http://takachiho.ja-miyazaki.jp/>
JA宮崎中央会
〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地1
☎0985-31-2025 <http://chuokai.ja-miyazaki.jp/>
JA宮崎経済連
〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地1
☎0985-31-2100 <http://www.kei.mz.ja.or.jp/>
JA宮崎信連
〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地1
☎0985-31-2062 <http://shinen.ja-miyazaki.jp/>
JA共済連室蘭
〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地1
☎0985-31-2202 <http://kyousairen.ja-miyazaki.jp/>

アミューズ株式会社

■所在地／日向市平岩8356 ■設立／1970年10月 ■従業員／300名

採用に関する
お問い合わせ ➤ ☑ 電話／0982-56-2567 ☑ ウェブサイト／<http://www.amusegroup.jp>
☑ メール／amuse@tiara.ocn.ne.jp インターンシップ制度／有り



養鶏を製造業のように行う卵の総合商社

世界の養鶏産業の流れをくみながら、最先端の情報を常にキャッチし、戦略を立てています。鶏の生産、流通に関わるすべての部門を統合した、大規模生産・流通システムであるインテグレーション化を実行。完全な品質を目指しているからこそ、品質や衛生管理に厳しいお客様と

もつながっています。私たちが先頭に立ち新しい技術や設備のテストに取り組むことで、畜産業界の未来を農家さんとともに守っていかなければと考えています。「共尊共栄」の理念を大切に、高品質・安定供給・低価格を実現し続けることが使命だと思っています。

先輩からの アドバイス /

学部は不問。入社後の教育で
充分に理解できます

大学で学んだ知識を生かしたいと就職。新工場が完成し新システムを導入したことで、職場環境はもちろん業務改善も行われ、男女問わず働きやすい環境となりました。効率化されたこともあり、仕事の質も向上。部全体での仕事の見直しでさらなる改善を目指しています。海外研修や外部講師による研修会など、ステップアップ制度も充実しています。



check! わが社の自慢

卵という食品を通して食のインフラを支えます

私たちは種鶏、孵化、採卵、パック詰め、加工、出荷までの一連の流れを行なう全国でも数少ない卵の総合商社です。最新の理論で構築した衛生管理オールイン・オールアウトシステム、フルオートメーションシステムを採用し、省力化してヒナを生産・育成。健康な鶏を育てて健康な卵を提供しています。「安くておいしい卵をいつでも」という消費者のニーズに応えるため効率化も徹底し、レベルアップに挑戦し続けています。卵消費拡大のための積極的なイベント参加やラッピングトラックなどで、企業PRにも取り組んでいます。



森林整備、畜産、製茶など

一般社団法人ウッドピア諸塚

■ 所在地／東臼杵郡諸塚村大字家代3303 ■ 設立／1990年12月 ■ 従業員／26名

採用に関するお問い合わせ 電話／0982-65-0465 ウェブサイト／<https://www.woodpia-m.jp/> メール／woodpia1@m-link.jp インターンシップ制度／有り



「森とともに生きる村」諸塚村を支える若者の集団です

平成2年に国土保全森林作業隊として発足。林業を中心とした村の産業全般に関わり、村の目標である「全村森林公園の村づくり」を目的に掲げ、平成25年に一般社団法人に。森林整備のほか素材生産などを行う森林環境部門、諸塚村畜産振興センターの管理運営をしている畜産

振興部門、釜茶製造工場の運営、村内の茶業振興を担っている茶業振興部門、諸塚村特産品販売所「もろっこはうす」の管理運営、村菌床栽培施設の管理運営などの資源開発部門があり、仕事内容は多岐にわたります。特産を生かしたグローバルな展開にも力を入れています。

先輩からのアドバイス

村の宝＝世界に誇るモザイク林を守り次世代につなぐ

故郷で就職したい、と高校卒業後に入社。発足当時から入社し林業に関する業務に28年従事しています。取り扱う機具の操作から現場での心得など、初心者にはマンツーマンで指導しています。事前の段取りの良し悪しが作業の効率化に影響します。仕事内容をしっかりと把握し現場での目配りはとても大切です。これからも山とともに共存共生し成長していきます。



check! わが社の自慢

労働環境等の改善で、林業従事者の雇用を拡大

諸塚村は昔から、木を植え、育て、伐採し、住宅等の建材や椎茸を生産して生きてきました。これは今からも変わることはありません。一方、労働環境の厳しさや高齢化、後継者不足により林業の担い手は人材不足です。これでは「森とともに生きてきた村」が成立しなくなります。そこで村では「森林を守る雇用拡大事業」を展開中です。福利厚生の充実はもちろん、初心者でも従事できるよう技術研修会や資格取得の支援などを行い、作業路の開設や椎茸原木搬出など幅広い農林業の業務に対応した担い手を育てています。



有限会社尾鈴ミート

■所在地／児湯郡川南町大字川南850-13 ■設立／1994年 ■従業員／10名

採用に関するお問い合わせ ➤ 電話／0983-27-1295 ウェブサイト／<http://osuzu-m.jp/>
 メール／info@osuzu^m.jp インターンシップ制度／無し



大地で育む尊い恵みに真剣に向き合う

尾鈴ミートは、日本三大開拓地の一つ、川南町の豊かな自然の中で養豚業を営んでいます。丸粒トウモロコシや食品残渣を飼料化したエコ飼料使用の自社配合飼料で、循環型の畜産を目指しています。豚はストレスに弱く肉質にも影響するため、豚舎を清潔に保ち温度や湿度の管理

に注意し豚が過ごしやすい環境を作っています。交配後4カ月ほどで子豚が生まれ、そこから半年かけて出荷します。緑の高台でのびのびと育った豚は、肉の脂身に甘みがあり、さっぱりとした中にコクがあります。若いスタッフと一緒に、毎日真剣に「命」と向き合っています。

先輩からのアドバイス /

仕事を選ぶ前に自分自身を
しっかりと見つめ直して

動物が好きなので、この会社を選びました。最終的には「食べる」「お金」になるのですが、目の前にある命を大切に健康に育てることが「命に向き合う」私の仕事だと思っています。仕事を選ぶ際は自分自身を見直してみて、好きなこと、やりたいことを考えてみたらいいかもしれません。



check! わが社の自慢

「生命産業」に携わっている、素晴らしい仕事

私たち人間は宿命として、他の生き物の命を頂いて生きています。私たちはその命を生産する「生命産業」。豚の成長のステージごとに担当スタッフが育成し、知識向上のために外部講師を招いての社内勉強会を開いたり、全国の生産者とも連携します。給与面では残業や勤務時間の管理をしっかりと行っています。スタッフが若く、企業としての伸びしろがあることも自慢です。健やかな人材がいて尾鈴山からの美しい地下水や、こだわりの飼料を使って命を繋ぎ、花ひらき、実をつけ、また次に繋げていく素晴らしい仕事です。



さつまいもの生産・加工・販売

株式会社くしまアオイファーム

■ 所在地／串間市大字奈留6554-12 ■ 設立／2013年12月 ■ 従業員／81名

採用に関するお問い合わせ □ 電話／0987-71-2117 □ ウェブサイト／<http://aoifarm-gr.com> メール／info@aoifarm-gr.com インターンシップ制度／有り



サツマイモで力強い企業へ。海外への輸出も好評

弊社はサツマイモの生産・加工・販売を一貫して行う6次産業企業です。年間を通して安定供給ができるよう独自にブランディングしたサツマイモは5種。さらに大型出荷場や大型貯蔵庫を保有し、年間約4000トンの出荷量を誇っています。サツマイモ独自の美味しさを引き出し、

お菓子や焼酎などの商品開発も盛んです。弊社は「強い農業はこえていく=農業は強くあれ」の理念のもと、現代の農業が抱える問題を打破しながら就農者の地位向上や技術の継承、農業の面白さなどを体現しています。海外への輸出量も年を追うごとに伸びています。

先輩からの アドバイス

お客様の「おいしい」の声が
一番の励みに

父が社長ですが、楽しそうに仕事をしているので一緒にやってみたいと思い入社しました。仕事は委託販売や広報・販売事務などをやっています。お客様が商品を購入される瞬間や、「おいしかった」と声をかけられた時に喜びを感じます。これからもっとサツマイモを世界中に広げていきたい、興味がある人は一緒に頑張りませんか。



check! わが社の自慢

バーチャルユーチューバーがPR。若い感覚で会社づくり

スタッフの平均年齢が36.7歳という若さあふれる会社です。社員の声を具現化し、サツマイモを擬人化したバーチャルユーチューバーが、商品PRや催事案内などを実行しています。これからは海外展開もどんどん進めます。また、生産の部分では農薬をおさえて高品質のイモを育てる取り組みを統一し、安心・安全でおいしいサツマイモづくりに余念がありません。地元契約農家の安定収入の実現や高齢農業者の雇入れなど、地元農家さんとも連係し強い農業を目指しています。昨年は農林水産省が選ぶ「ディスカバー農山漁村の宝」全国32選に選定されました。



株式会社農業生産法人健康家族

■所在地／小林市南西方5325-19 ■設立／2003年12月 ■従業員／31名

採用に関するお問い合わせ ➤ 電話／0984-27-2242
 メール／kenkou229@iris.ocn.ne.jp インターンシップ制度／無し



一粒一粒、愛情込めて育てる有機栽培にんにくを全国へ

弊社は、ベストセラー健康補助食品、健康家族の「伝統にんにく卵黄」の原料となる有機にんにくのすべてを自社農場で生産しています。他にもニンジン、ほうれん草などを栽培。自分たちの手で育てた安全な作物を届けたいと、農薬や化学肥料を使わない有機栽培にこだわりぬい

てきました。「世界的にスタンダードなオーガニック（有機）食材は、来年の東京オリンピックに向けて需要が高まっています。日本でも消費者が当たり前のように手にとってくれる時代を一日も早く迎えられるよう、毎日汗を流しています」と社員一同、笑顔で取り組みます。

先輩からのアドバイス

手間をかけた分、喜びが返ってくる仕事です

体験してみると農業は大変な仕事です。有機栽培なので除草は手作業、自然環境に影響されるので体力が必要です。だけど大変だからこそ面白い！ 収穫はうれしく、作物への愛情が深まります。人の健康と自然を思うこの会社には、温かみがあります。コミュニケーションをとりながら、楽しく仕事をしています。自然が好きな人、行動的な人、一緒に働きましょう。



check! わが社の自慢

霧島連山がロケーションの広大な農場

農場の広さは総面積50ヘクタールあり、東京ドーム11個分。有機JAS認定を受けた圃場としては国内トップクラスの広さを誇ります。有機JAS認定を受けるには土づくりに2年以上の歳月がかかります。また、堆肥は自社の堆肥舎で手づくり。土着菌を利用することで気候風土に合った土との相性抜群の堆肥です。土づくりから根気のいる仕事ですが、すべてに思いを込め、安全な作物づくりを行っています。農場の近くには、小林の清水を利用した水素水を作るグループ会社があり、こちらで人材を募集しています。



農業生産法人 有限会社四位農園

■ 所在地／小林市野尻町三ヶ野山3028 ■ 設立／1989年3月 ■ 従業員／145名

採用に関する
お問い合わせ 電話／0984-42-5525 ウェブサイト／<http://www.shii.co.jp/>
 メール／info@shii.co.jp インターンシップ制度／無し



生産から加工まで。最新鋭の工場から新鮮野菜を食卓へ

霧島の麓にある広大な農場でほうれん草や枝豆、里芋、ケールなど10種の野菜を生産。収穫後はすぐに自社工場で加工、冷凍野菜として出荷します。これらは全国のスーパーで販売。学校給食にも使われています。生産から加工まで一貫して自社で行うことが最大の強み。さら

に、独自のＩＴシステムで圃場管理や播種まで遡ることができるトレーサビリティ（生産履歴）を確立。信頼につながっています。「農業には世の中を予測する目も大事」と総務部の大山時徳さん。農場と加工場が常に情報共有しながら、求められる商品づくりを行っています。

先輩からの アドバイス /

どの工程にもそれぞれの
面白さと役割があります

育てた野菜を加工するまでの品質管理をしています。仕事の一つに微生物検査があります。野菜が安全に作られたかを調べる、目に見えない微生物が相手の細やかな仕事です。生産の現場では仲間と一緒に喜びがありますが、品質管理には原因を追求する面白さがあります。お客様に安全な野菜を届けるうえでも、とても大切な仕事です。



check! わが社の自慢

土づくりにこだわり、大地を生かす露地栽培

野菜はすべて露地栽培です。適地適作で作られた野菜は本来のおいしさを持っています。おいしくて安全な野菜づくりのために大切にしているのが、土づくり。肥料は自社のたい肥舎で作った完熟たい肥を使用しています。野菜の他に、有機栽培のお茶も栽培しています。農場や工場は霧島連山を望む素晴らしい場所。自然相手の仕事なので大変な面もたくさんあります。が、自然や土に触れて作物を育てる喜び、自信を持って作った野菜をたくさん的人に食べてもらう喜びがあります。



JAこばやし

■所在地／小林市細野1321 ■設立／1974年4月 ■従業員／512名

採用に関するお問い合わせ ➔ ☑ 電話／0984-23-1313 ☐ ウェブサイト／<http://kobayashi.ja-miyazaki.jp/>
☑ メール／ml-kikaku@kobayashi.mz-ja.or.jp インターンシップ制度／有り



地域住民に身近で頼れる存在。農業と地域を支えて

農業を軸に、営農販売（直売所）、経済（農業資材・ガソリンスタンドなど）、信用（金融）、共済（保険）など総合事業で小林市高原町を支えるのがJAこばやしの仕事です。地域を取り巻く環境は、少子高齢化、消費者ニーズやライフスタイルの多様化などにより大きく変化してい

ます。変化に対応するため様々な改革に取り組んでおり、CS（顧客満足）活動への挑戦はその一つ。手づくりのポップなど、地域住民に身近で、温かみのあるサービス向上を実践しています。将来にわたって農業と地域を支え続けるため全力で取り組んでいます。

先輩からの アドバイス /

先輩とマンツーマンの 「世話係り」制度が心強い

顔なじみのお客様も多く、西諸弁でのおしゃべりはとてもフレンドリー。「ありがとう」と言われると、とてもうれしいです。地域の方たちとの触れ合いはこの仕事の醍醐味です。入社後3ヶ月間は「世話係り」制度があります。入社数年の先輩が「新入社員ノート（日誌）」などを通して同じ目標で相談に乗ってくれるので、安心して職場環境に慣れることができます。



check! わが社の自慢

自慢の農畜産物。総合事業を生かす研修など

地域の基幹産業である農業を支えるため、ブランド確立強化に取り組んでいます。数ある特産品の中でも、メロンとマンゴーは当JAのブランドです。また、全国和牛能力共進会で3回連続日本一に輝いた宮崎牛のブランド力強化にも力を入れています。働き方や業務の面では、総合事業だからこそできることが多いのが自慢です。例えば地元の中高生に対しては、積極的にインターンシップの機会を提供しています。入社後も職場内研修で牧場や直売所、ガソリンスタンドなどいろいろな分野の仕事を体験することができます。



各種認定制度・表彰等について ②

仕事と家庭の
両立応援宣言

仕事と家庭の両立応援宣言企業 (宮崎県)

従業員が仕事と家庭の両立ができるような、「働きやすい職場づくり」の取り組みを、企業・事業所のトップの方が宣言する制度です。宮崎県では、宣言企業・事業所を登録し、宣言書を交付します。



宮崎県成長期待企業

宮崎県成長期待企業 (宮崎県)

高い技術力や競争力のあるビジネスモデル等を有していること、またはその獲得、構築に取り組むことで、大きな成長が見込まれるとともに、地域経済に寄与する、将来、中核企業となることが期待される県内企業です。



宮崎中小企業大賞

宮崎中小企業大賞表彰 (宮崎県)

本県産業の発展を支えるとともに、地域社会の担い手として大きな役割を果たしている中小企業の中から、県内産業の振興や地域経済の活性化に、特に寄与している県内企業を表彰しています。



子育てサポート認定企業 「くるみん」 (宮崎労働局)

次世代育成支援対策推進法に基づき、子育て支援のために、行動計画を策定した企業のうち、行動計画に定めた目標を達成し、男性の育児休業取得等、一定の基準を満たした企業を「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣が認定します。



ユースエール認定企業 (宮崎労働局)

若者雇用促進法に基づき、若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業を「ユースエール認定企業」として、厚生労働大臣が認定します。認定企業の情報は、「若者雇用促進総合サイト」に公開しています。



ポジティブ・アクション
普及促進のための
シンボルマーク「きらら」

女性の活躍推進宣言企業 (宮崎労働局)

ポジティブ・アクション（男女間の事実上の格差を解消するための企業の自主的かつ積極的な女性活躍推進のための取組）にこれから取り組む企業、現在取り組んでいる企業が自社の取組を宣言し、ポジティブ・アクションに賛同しています。

本冊子の掲載企業において、これら7つの制度等に登録されている企業をそれぞれのマークで表記しています。



仕事と家庭の
両立応援宣言

宮崎県成長期待企業

